



2024.5発行

不動産・住宅市場分析ニュース

～分譲戸建住宅をもう1棟売するために、データを見よう～

第1号

発行元：株式会社TSON テック事業部
名古屋市中村区名駅三丁目22番8号大東海ビル2階 TEL052-380-0875

不動産・住宅市場分析ニュースについて
このレポートは(株)TSON テック事業部が不動産・住宅業界の市場分析レベル向上に貢献するために定期的に発行をしています。

デフレからインフレへと市場は急激に変化しています。分譲戸建住宅も今までのようには売りにくくなってきているようです。このような時には、まず客観的なデータを見てみましょう。冷静にデータを見ることで、違った市場動向が見えるかもしれません。今回は愛知県の住宅着工戸数をご案内します。

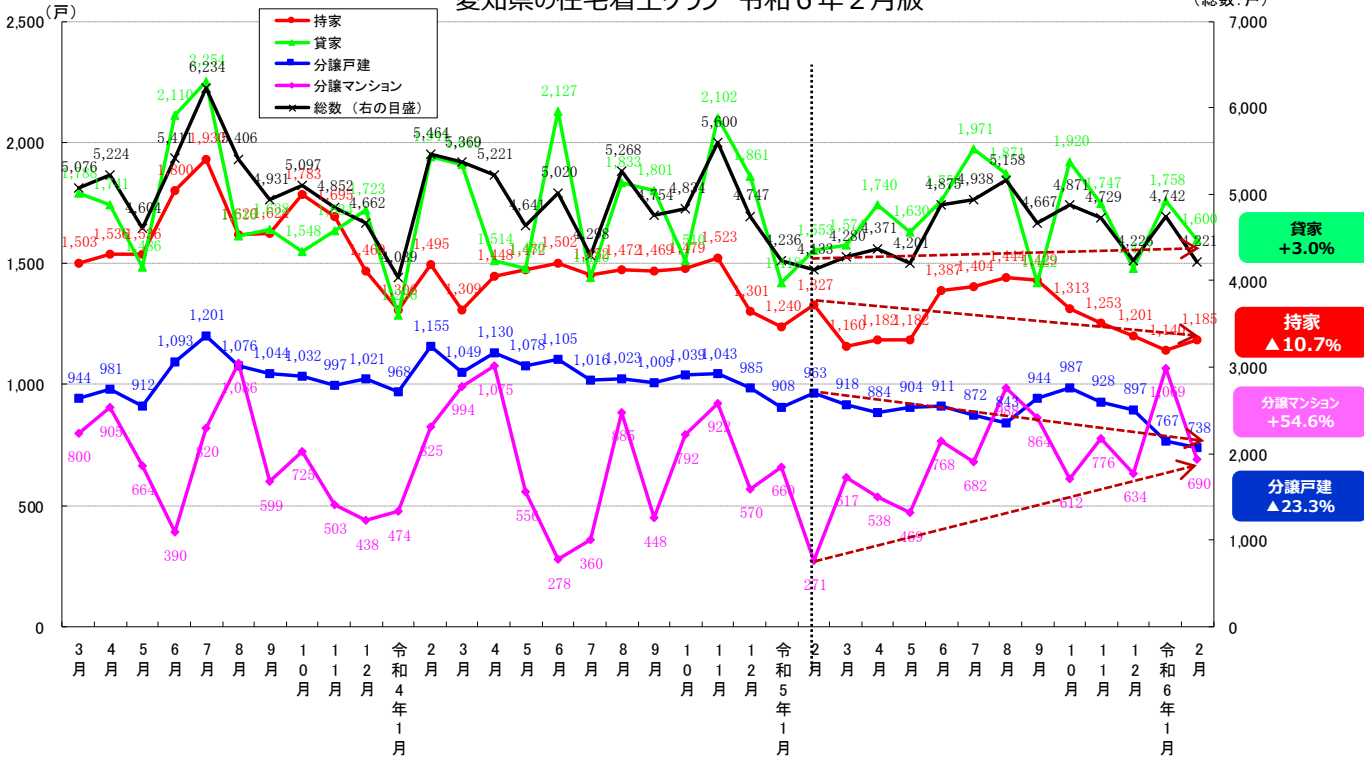
データ・チェック1 愛知県の住宅着工戸数から調べよう！

住宅着工戸数は住宅の供給数を表しています。毎月、国土交通省が発表しています。住宅の種類には主に貸家（賃貸マンション・アパート）、持家（注文住宅）、分譲戸建住宅、分譲マンションの4種類があります。市場が拡大しているのか、縮小しているのかがわかります。

愛知県の2024年2月の住宅着工戸数はこんな状況！

昨年2月と比べると、愛知県では持家（注文住宅）、分譲戸建住宅の着工戸数が減少しています。持家は10.7%、分譲戸建住宅は23.3%の減少です。一方で分譲マンションは54.6%、貸家（アパート、賃貸マンション）は3.0%増加しています。分譲戸建住宅、注文住宅ともに一戸建の供給が減少しています。

愛知県の住宅着工グラフ 令和6年2月版



住宅着工戸数はいかがでしたか？ 次回はまた違ったデータで市場分析をしてみます。お楽しみに！！